

オススメの本 ～周りの人に優しくなれる～



今年度もいろいろな本をオススメして
いきま～す!



「あらしのよるにシリーズ」が有名な内田麟太郎さんの本です。今月は「ともだちシリーズ」がオススメです。



教室でのお話です。最初は仲良くないけれど、お互い気になってきて・・・最後にはその子に助けってもらって・・・友達っていいな～と思える本です。



サイズが小さめで少し分厚い本ですが、絵本です。文字は少なくイラストで「ともだち」って？がわかる本です。



誰にでも、ちょっと苦手だなあと思うことがありますよね。主人公が苦手を克服して、学校が大好きになっていくお話です。



先天性四肢欠損の女の子のお話です。今は周りに居なくても、いつか出会った時のために、一度は読んでおくとうまいと思います。



読んでいると、涙が込み上げてきます。これは本当にあったお話です。いじめは絶対になくさなければいけません。



世界には色々な見た目、色々な文化の人がいるとよく分かる絵本です。



難民キャンプのお話です。戦争をしている自分の国から逃げて、貧しい暮らしをしています。世界にはこのような暮らしをしている子供がおおぜいいます。



世の中には障害のある人、災害にあった人、自分とは違う経験をした人がいます。やさしい絵のタッチで、タイトルにある「どんなかんじかな」と考えるきっかけになる本です。



こはるとちはるはクラスーの親友。好きなケーキ、好きな服、好きな色が同じなのは嬉しい。だけど、好きな人が同じなのは・・・お互いの個性を認め合えるきっかけになる本。



みんな大好き！ヨシタケシンスケさんの絵本です。「ともだち」ってなに？「ゆるす」ってどういうこと？「ふつう」ってなんだろう？なんだろうなんだろう？よんでみて！



オスカー・ワイルドの大作。やさしい王子がどうなっていくのかな？校長先生オススメの一冊です！ぜひ、親子で読んでみて下さい。